

研究大学強化促進事業推進委員会による機関訪問について(案)

1. 目的

本事業推進委員会の委員が機関訪問を実施することにより、活動状況の確認および必要に応じて助言等を実施し、各機関における補助期間終了を見据えた事業の自立化を促進する。併せて、次年度以降のフォローアップ、最終評価の参考に資する。

2. 訪問時期・体制

- ・ 4月～6月に実施
- ・ 2名体制で、毎年7機関程度を訪問（令和3年度までに全機関を訪問）
なお、訪問先機関については、委員と機関の調整を踏まえ決定

3. 訪問内容

- ・ フォローアップの指摘を踏まえた対応状況の確認
- ・ 将来構想実現に向けた取組の現状・課題・見通し
- ・ URAの自主財源化を含む事業の自立化に向けた現状・課題・見通し
- ・ ロジックツリー・ロードマップの活用状況
- ・ URA配置による効果 等